

令和6年度事業報告書

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

一般社団法人 あんだんて

【事業の目的】

一般社団法人あんだんては障がい者の社会参加や就労支援に関する事業を行い地域生活を可能とすること、障がい者福祉の向上に寄与することを目的とする。

また、核家族化した現代では、親の仕事が忙しい、特にひとり親世帯などでは、子どもが一人ぼっちで食べる「孤食」や、親に預けられたわずかな夕食代でカップめんやお菓子を買って夕食にする子どもが増えているといわれている。この現状は高齢者にも言えることである。「らふみーる（笑顔＆食）こども＆みんなの食堂」においてバランスのとれた健康的な食事をみんなで、おなか一杯食べるという、当たり前の経験を多くすることで、「美味しいこと」は「楽しいこと」「嬉しいこと」であるということを気付かせるのが目的であり、超高齢化、人口減少、不安定な経済という社会情勢を背景に、地域をとり巻く課題も多様化複雑化している。地域内の交流を促進・活発化させ、まちを明るくし笑顔を生みだしていくには、地域コミュニティのシニアたちに活力を与えることが第一歩と考えた。その方法として好きなときにふらりと立ち寄れ、やりたいことを自由にできるような地域の第3の居場所として「きららかサロン」「らふみーるこども＆みんなの食」「しらかわ大信こども食堂」において教室を開催し、それに参加することで、脳を活性化させ、文化体験をし、豊かな感受性を磨く活動を実施する。

【実施した事業の内容】

(1) 地域コミュニティ活性化事業

① 健康地域交流体験教室

福島県南地域の子どもの居場所として預かりを行い学習支援も行った。毎週火・木曜日に、福島県南地域の子育て中の親子、シニアを対象にコミュニケーション教室を開催した。自由に楽しめる居場所を相談業務も行いながら、折り紙、つまみ細工、塗り絵、パーソナルカラー診断、デコパージュ、カラオケ体験教室等を開催した。

- ・場所：福島県白河市高山西 162 番地 36
- ・期間：令和6年4月1日から令和7年3月31日
- ・対象：地域住民、高齢者から若者対象。
- ・プログラム内容

＜音楽カラオケ＞講師：芳賀絹子氏 毎週 火・木 午前 10:00～11:30

＜コミュニケーション・大人のぬり絵教室＞毎週 火・木 午後 13:30～15:00

＜折り紙教室＞講師：高坂実恵氏 毎月 第3第4 木曜日 午前 10:00～11:30

＜パーソナルカラー診断＞講師：芳賀絹子氏

＜食育農業体験・親子収穫体験教室＞講師：藤井農園 藤井祐二氏

＜世代間交流食育・コミュニケーション体験料理教室＞講師：宝寿小野崎栄行氏

＜しらかわ大信こども食堂＆コミュニケーションサロン＞講師 山本光子 生田目恵理子氏

・参加者数

4月：145名、5月：94名、6月：110名、7月：162名、8月：92名、

9月：129名、10月：138名、11月：100名、12月：105名、

1月：101名、2月：101名、3月：89名 年間合計：1366名

② 子どもの第三の居場所づくり事業

公共の児童クラブの定員枠の関係から利用できない児童や、子どもたちの特性により個別の指導が必要な児童等を対象にした放課後児童居場所設けた。

「子ども第三の居場所」をつくり、子どもとの1対1の関係を重視しながら、子どもたちの地域の方に協力いただき、お誕生会や料理体験など、子どもに多様な経験を提供した。

・開催場所：福島県白河市高山西 162 番地 36

・対象者 近隣小学校を利用する児童

・期間：令和6年4月～令和7年3月

・事業開催日（週4日 15時から18時まで開所、土曜日（9時～12時）

③ 子育て相談会の開催

子育て中の孤立やとじこもり防止、ひきこもりを生まないために、専門スタッフを配置して、自ら抱えている不安や悩みを相談できる体制や相談場所を構築した。また、多人数の集まりや人との交流が苦手な方には事前予約制の個別相談会を実施した。

・開催場所：福島県白河市高山西 162 番地 36

・対象者 近隣住民

・参加者数

4月：69件、5月：60件、6月：83件、7月：43件、8月：101件、

9月：90件、10月：126件、11月：72件、12月：79件、1月：52件、

2月：61件、3月：62件 年間合計：898件 680人

④ 子育て食育体験セミナー開催

長期休暇時に日本人の食生活の変化など、栄養学的観点から健やかな毎日を支援するプログラムを展開し、子育て中の親や子育て協力を担う高齢者が意欲的に参加できる、簡単で美味しい健康料理食の勉強会・料理教室を開催した。

・開催場所：福島県白河市高山西 162 番地 36

・対象者 近隣住民

・開催日 令和6年5月26日、11月16日、令和7年1月16日

・参加者数 5月：60名、11月：60名、1月：60名 合計 180名

(2) こども食堂事業

① らふみーる（笑顔&食）こども&みんなの食堂事業

核家族化した現代では、親の仕事が忙しい、特にひとり親世帯などでは、子どもが一人ぼっちで食べる「孤食」や、親に預けられたわずかな夕食代でカップめんやお菓子を買って夕食にする子どもが増えているといわれている。バランスのとれた食事をみんなでおなか一杯食べるという、当たり前の経験を多くすることで、「美味しいこと」は「楽しいこと」「嬉しいこと」であるということを気付かせる。

- ・らふみーるこども食堂

開催場所：福島県白河市高山西 162 番地 34

毎月第2第4日曜日 午前11：00～午後2：00

- ・対象者 地域住民

・参加者数 大人505人 こども2333人 合計2838人

② 新規こども食堂開設支援活動

白河市大信地区にこども食堂を新たに開設した団体を支援した。

- ・名 称：しらかわ大信こども食堂
- ・設置場所：福島県白河市大信増見字増見の大信のごはん屋さん内
- ・開催日時：毎月第3金曜日
- ・対 象 者：白河市大信地区の子どもとその親、地域の方々

(3) 就労支援事業 A型事業

白河市とその近隣町村に住む障がい者の就労を支援するために、A型事業所として軽作業を支援する事業として近隣の飲食店への食品卸事業、および弁当作成事業を行った。

- ・設置場所：福島県白河市高山西162-34
- ・開催日時：月曜日以外の毎日
- ・利 用 者：5名

(4) 助成金

■ 社団法人全国食支援活動協力会	・・・・・・・・・・・・・・・・	420,000円
ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業		
■ 一般社団法人北九州コミュニティシンクタンク北九州	・・・	2,987,000円
ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業		
■ 独立行政法人福祉医療機構	・・・・・・・・・・・・	3,000,000円
子供の未来応援国民運動推進事業		
■ 社団法人全国食支援活動協力会	・・・・・・・・・・・・	470,000円
ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業		
■ 白河市	・・・・・・・・・・・・	240,000円

こども食堂応援補助金

- 一般財団法人ふくしま未来研究会 165,000円
広告協賛金助成
- 公益財団法人みずほ教育福祉財団 200,000円
ボランティア活動資金助成事業
- 社会福祉法人中央共同募金会 50,000円
篠原欣子記念財団こども食堂フルーツ支援助成金
- みやぎ生協・コープふくしま 150,000円
コープふくしま福祉活動助成金
- 福島県牛乳復旧協会 10,000円
牛乳・乳製品無償提供事業助成